

「福井メディカルネット」

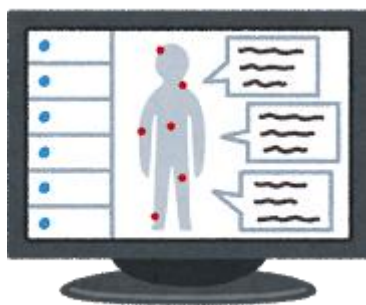
平成 26 年 7 月放送

芳野 佳克 先生

今日は福井メディカルネットに付いてのお話をします。

これは（かかりつけの）医院と病院の間を、コンピューターと回線で結ぶシステムです。患者さんの同意のもと、病院のカルテの情報を共有します。例えば、かかりつけ医から紹介されて、病院に入院した場合を考えてみましょう。入院中の経過をシステムを通して閲覧します。検査結果とか、薬の内容などの、治療内容を確認できるので、退院後には、スムーズに受け入れる事が出来ます。適切にかかりつけの診療所で診療を継続することが出来て、医療の質の向上が図れます。また、MRI などの特殊な検査の結果を、かかりつけの診療所で閲覧することも出来ます。福井県内なら、遠方の病院で受けた検査結果や診療情報を見る事も可能です。もちろん全て、患者さんが同意された場合だけです。

他には、過去の治療内容も閲覧することが可能ですので、お薬の内容が判らない時や、検査データをオンラインで確認することが出来ます。



また、複数の病院にかかっている方もいらっしゃると思います。この場合も、必要な時には、患者さんの同意のうえ、病院間で情報の共有をする事も可能です。もちろん、かかりつけの診療所でも、複数の病院の診療データを閲覧出来ます。同じ検査を重複する無駄を無くしたり、お薬の飲み合わせでの不都合を避ける事が出来ます。

その他には、オンラインでの紹介状のやり取りや、胃がんや肺がん等の連携パスにも使われる予定です。在宅の患者さんを看るための仕組みもあります。

この様に、患者さんにも医療機関にもメリットの多いシステムですが、診療情報は非常に大切な個人情報です。その取り扱いを心配されることは当然です。メディカルネットでは、政府が決めたガイドラインを遵守して、セキュリティを確保しています。外部からの不正アクセスや情報漏洩が無いような仕組みに成っています。

ご利用に際して、患者さんには、金銭的な負担は一切ありません。希望される方は主治医の先生にご相談下さい。